

第28回資金管理業務諮問委員会 議事録

1. 日時: 2009年3月17日(火)13時30分～16時10分
2. 場所: 財団法人自動車リサイクル促進センター 第1・第2会議室
3. 出席者: 永田委員長、鬼沢委員、小島委員、辰巳委員、細田委員、
米澤委員 以上6名出席
その他 (財)自動車リサイクル促進センター事務局(議案説明者を含む)、経済産業省・環境省担当官が出席
4. 議題: ①平成21年度事業計画(案)、平成21年度収支予算書(案)及び平成21年度特定再資源化預託金等の出えんについて
②資金管理業務規程の変更について
③平成21年度再資源化預託金等運用計画(案)について
④平成20年度第3四半期(4～12月)決算報告について
⑤平成20年度第3四半期の運用の評価について
⑥資金管理料金特別会計における資金の運用について
⑦内部監査の結果について

(1)議題①について

平成21年度事業計画(案)、平成21年度収支予算書(案)及び平成21年度特定再資源化預託金等の出えんについて、資料3-1から資料3-11を用いて事務局から説明。下記事項の修正を前提に了承された。

委員からは次のような意見があった。

<主な質疑・意見> (注)○は委員、●は事務局

- 新車販売台数および輸出返還台数は予算想定よりも少なくなる可能性があると思うが、その場合何らかの対応しなければならないのか。
- 再資源化預託金特別会計には特に大きな影響はない。資金管理料金特別会計でも収入減と支出減との相殺で影響は小さくなるので予算を補正する必要はない見込みである。
- 予算書上の新車販売台数は昨年12月の暦年予想であるが、その後のデータは何かあるか。
- 現状では、特にない。例年3月末に自工会が翌年度の予測数値を発表しているので、次回報告する。

- 広報活動について、基本方針は理解できるが、この予算で活動ができるのか。
- これまでは、制度等の周知のため広告マス媒体を活用してきた。この利用

金額が高く、多くの予算を振り向けてきた。この点では成果が得られたので、来年度以降は諮問委員等の協力を得つつ、ユーザーの声を聞き、広報活動や教育活動に反映させる対応で取り組んでいく。

- 来年度において公益法人に認定された場合、その年度では、2回決算を行うために監査報酬が増えるということだが、資金管理料金で負担すべきものとの切り分けを明確にしてほしい。
- 諸謝金支出の前年度予算との比較説明は適切に表現したほうがいい。
- 検討する。

(2) 議題②について

資金管理業務規程の変更について、資料4を用いて事務局から説明。案のとおり了承された。

委員からは次のような意見があった。

<主な質疑・意見> (注)○は委員、●は事務局

- 格付機関による地方債の勝手格付け撤回など資金管理センターが運用可能な債券を取り巻く環境も変化しており、また、新規運用額も少なくなる状況の中で、現行の規定の趣旨をなるべく維持しつつ、多少弾力的に運用しようとするこの方法しかないと思う。
- 1発行体の保有上限の5%の根拠となっている年間収益率を超過しない額とは何か。
- 年間の運用利息が100億円程度であるため、1発行体がデフォルトしても損失がこれを上回らない水準を検討した。保有債券残高が8,000億円程度であるため、格付け制限あり債券については1発行体の保有上限を5%とすれば金額は70億円弱となり、年間利息の範囲内になると判断した。

(3) 議題③について

平成21年度再資源化預託金等運用計画(案)について、資料5-1、5-2を用いて事務局から説明。案のとおり了承された。

(4) 議題④について

平成20年度第3四半期の決算報告について、資料6-1から資料6-7を用いて事務局から説明。案のとおり了承された。

(5) 議題⑤について

平成20年度第3四半期の運用の評価について、資料7-1から資料7

－2を用いて事務局から説明。案のとおり了承された。

委員からは次のような意見があった。

<主な質疑・意見> (注)○は委員、●は事務局

- 運用可能額の実績は400億円となり、計画と大きく乖離しているが、その原因である前期からの繰越金は第3四半期末で調整済となっているのか。
- 第4四半期への繰越は43億円だけで、解消された。

(6)議題⑥について

資金管理料金特別会計における資金の運用について、資料8を用いて事務局から説明。案のとおり了承された。

(7)議題⑦について

内部監査の結果について、資料9－1から資料9－2を用いて事務局から説明。下記事項の修正を前提に了承された。委員からは次のような意見があった。

<意見> (注)○は委員、●は事務局

- 債券運用可能額の事項については、少額の超過であり、実際には問題が生じなかったにもかかわらず、誤発注したという印象を与えかねないので、資金管理法人の対応の欄にどのような形のミスか説明を追加したほうがよい。
- 修正を検討する。

以上